

米世論調査で圧倒的多数：ダーウィン説はその利点・欠点を ともに教えよ

【訳者注】数年前から、この同じ世論調査に対する回答の、天秤の上下は変わっていないが、多数派のパーセンテージは、かなり増えているようである。人々は少しずつ世界解釈の足枷を脱しつつある。かつては有名大学の研究者が、ダーウィン説を支持できそうな研究成果を発表すると、新聞と NHK ニュースが飛びついてこれを報道したものだ。今、そういうことは全くなくなった。ダーウィンを不動の前提とする不毛な研究そのものが、なされなくなったのであろう。ダーウィンに関しては、なぜか、メディアが学会を必死に応援していた（ダーウィンを必要としていた）ことがよくわかる。ダーウィンを自分たちのために利用し、かつ我々を眠らせておきたかった人々がいた（今もいる）のだが、とうとうそれも諦めざるをえなくなった、ということであろう。

Discovery Institute
February 1, 2016

世論調査：アメリカ人は、ダーウィン説に有利・不利な証拠を共に教えることを、圧倒的な開きで支持している。

チャールズ・ダーウィンの誕生日、2月12日を前にして、新しい全国調査が行われ、81%のアメリカの成人が、「ダーウィン進化論を教えるときには、生物学教師は、この説に有利な科学的証拠も、この説に不利な科学的証拠も、共に教えるべきだ」と考えていることがわかった。アメリカ人の19%だけが、「生物学教師は、この説に有利な科学的証拠のみを教えるべきだ」と信じている。

「アメリカ人は、ダーウィン進化論に関しては、学生は、賛否両方の科学的証拠すべてについて学ぶべきだと、（ダーウィン一辺倒論者に）圧倒的な差をつけて合意している」と、ディスカバリー研究所副所長 John West 博士は言った。「これが常識的なアプローチです。ほとんどの人々は、特に科学においては、データの一方的な見方を示すのは、よい教育ではないと理解しています。」

「ランダムな変異と自然選択という、ダーウィンのメカニズムで十分だという考えを疑問とする、査読された研究が増えています」と、ディスカバリー研究所の生物学者 Ann Gauger は付け加えた。ゲイジャーは、ワシントン大学から発生生物学の学位を取得、過去にハーバード大学で、ポスト・ドクターの“フェロー”を務めた。

ダーウィン説については賛否両方の科学的証拠を教えよという声は、年齢、性別、宗教的立場、地域、党派的立場、および家庭の収入に関係なく、圧倒的である：——

- * 79%の男性と 83%の女性が、ダーウィン説に対する有利・不利の証拠を教えよと言っている。
- * 85%の有神論者、65%の無神論者、それに 79%の不可知論者が、このアプローチを支持している。
- * 79%の民主党員が、ダーウィン説に対する有利・不利の証拠を教えよと言い、独立党派の 82%、共和党員の 85%が、同じ主張をしている。
- * 85%の中間年齢層（45 - 59 歳）のアメリカ人が、ダーウィン説に対する有利・不利の証拠を教えよと言い、81%の若年成人（18 - 29 歳）と年配市民（60 歳以上）が、同じ主張をしている。

調査方法

この全国調査のデータは、2016 年 1 月 5～9 日間に、SurveyMonkey Audience を用いて集計された。これは、毎月、サーベイマンキーの調査を受けている 3000 万+の人々から選ばれた、600 万以上の全国的に代表的な回答者によるものである。サーベイマンキーは、NBC ニュース、ロサンゼルス・タイムズ、その他のメディア組織によって、世論調査のために利用されている。

調査回答者は、18 歳以上のアメリカの、サーベイマンキー・オーディエンス会員からランダムに抽出され、調査には、この質問に答えた 2,117 の完全回答が含まれていた。サーベイマンキー社によると、「サーベイマンキー・オーディエンスの回答者は、多様なグループの人々を代表するもので、一般的な人々を反映している。しかし、ほとんどのオンラインによるサンプリングがそうであるように、回答者はインターネット・アクセスができ、いろんな調査のプログラムに自発的に参加している。…我々は、年齢と性別の調査データに従って、自動的に結果のバランスを取っているが、場所は自然にバランスを取る傾向がある。」サーベイマンキー社は、「私たちの会員がアメリカの人口を代表できるように、規則的な標準測定調査」を行っている。サーベイマンキー・オーディエンスは、代表的な回答者ではあるが、この特定の調査に回答した人々は、一般的なアメリカの成人分布よりも、かなり非宗教的、

かつ民主党に傾いていた。しかし我々は、こうしたグループへの偏りを是正するための、調査後のウェイト調整は全く行わないことにした。サーベイマンキー・オーディエンスについて、どのように人選が行われるかを詳しく知りたい方はここをご覧ください：

<https://www.surveymonkey.com/mp/audience/>

(上記の諸区分によるパーセンテージ表は省略)